

第 85 回 監査役全国会議のご案内

主 題

企業のグループガバナンスと子会社発の不祥事対策

□ セッションのポイント

講演

日本有数の企業経営者から、その経営思想、コーポレート・ガバナンス向上への取組み等についてご講演をいただきます。今回の会議では、A会議（3日（火））は西日本鉄道㈱取締役社長執行役員の倉富純男氏、B会議（5日（木））は㈱安川電機代表取締役会長の津田純嗣氏にご登壇いただきます。

全体会「企業のグループガバナンスと子会社発の不祥事対策」

昨今、子会社発の不祥事がグループ全体の信用問題に大きく影響を及ぼすケースが散見されています。一方、法的な側面では、連結経営、グローバル化の急速な進展に伴って、子会社管理に関する規程が会社法本体へのステージアップが図られるなど、企業グループのガバナンス強化に向けた枠組みの整備が進みました。そこで、今回の全体会では、国内・海外子会社管理のポイントについて、平時における監査上の留意点や、企業買収時の留意事項などを会計監査人や内部監査部門との連携を踏まえ監査役はどのような視点で立ち向かえばよいのか、専門家、実務家を招いて議論を進めていただきます。

文化講演

会議2日目には、各界の第一線で活躍されている方々から、分野に即した示唆に富むご講演をいただいております。今回の会議では、熊本県東京事務所次長の成尾雅貴氏にご登壇いただきます。

分科会

今回は、「働き方改革と監査役役割（仮題）」、「会計監査改革は企業経営にどのような影響を与えるか～KAMの導入を中心に～」、「中堅・中小規模会社の監査役等監査事例」をテーマとした3つの分科会を用意いたしております。詳細については、後掲の「シンポジウム分科会について」をご参照ください。

- **開催日程** 【A会議】 平成29年10月3日（火）～4日（水）
【B会議】 平成29年10月5日（木）～6日（金）

- **会 場** ヒルトン福岡シーホーク
【住所】 福岡県福岡市中央区地行浜 2-2-3 【電話】 092-844-8111

- **参加費** 1名 53,500円（消費税含む）※
※1日目・2日目の会議参加費用、2日目の昼食代、資料代、消費税等を含みます。
また、参加者交流会にはご参加いただけませんので、ご了承ください。

— 主 題 —

企業のグループガバナンスと子会社発の不祥事対策

□ プログラム

(敬称略)

| 1 日目 | A会議 10月3日(火) ・ B会議 10月5日(木) |
|-------------------------|--|
| 13:00~13:10 | 開会挨拶 (公社)日本監査役協会 会長 広瀬 雅行 |
| 13:10~14:10 | 講演 (A会議) 「西鉄グループの経営ビジョンとコーポレート・ガバナンス」 〔講 師〕 西日本鉄道(株) 取締役社長執行役員 倉富 純男 (B会議) 「安川電機の成長戦略とコーポレート・ガバナンス」 〔講 師〕 (株)安川電機 代表取締役会長 津田 純嗣 |
| 14:10~17:00 (途中休憩あり) | 全体会「企業のグループガバナンスと子会社発の不祥事対策」 〔パネリスト〕 パナソニック(株) 常任監査役 安原 裕文 トヨタ自動車(株) グローバル監査室長 清水 要 PwC あらた有限責任監査法人 執行役 公認会計士 丸山 琢永 〔司 会 兼 コーディネーター〕 森・濱田松本法律事務所 パートナー 弁護士 石井 裕介 |
| 17:00~17:20 | 休 憩・移 動 |
| 17:20~18:20 | 参加者交流会 |

(敬称略)

| 2 日 目 | A 会 議 1 0 月 4 日 (水) ・ B 会 議 1 0 月 6 日 (金) |
|-------------|---|
| 10:00～11:30 | <p>文化講演「くまモンのブランド戦略（成長軌跡）と復興支援事業」</p> <p>〔講 師〕 熊本県 東京事務所 次長 成尾 雅貴</p> |
| 11:30～12:40 | 昼 食 ・ 休 憩 |
| 12:40～15:40 | <p>シンポジウム分科会</p> <p>(下記よりいずれかをご選択いただきます。)</p> <p>第 1 分科会「働き方改革と監査役役割（仮題）」</p> <p>〔報告者〕 (株)バローホールディングス 常勤監査等委員 久保 香一郎 アルヒ(株) 企画本部人事部長 西川 昌邦</p> <p>〔司 会〕 野口&パートナーズ法律事務所 代表パートナー 弁護士 野口 大</p> <p>第 2 分科会「会計監査改革は企業経営にどのような影響を与えるか ～KAM の導入を中心に～」</p> <p>〔報告者〕 日本公認会計士協会 常務理事 住田 清芽 筑波大学大学院ビジネス科学研究科 教授 弥永 真生</p> <p>〔司 会〕 (公社) 日本監査役協会 副会長・会計委員会委員長 三井物産(株) 常勤監査役 岡田 譲治</p> <p>第 3 分科会「中堅・中小規模会社の監査役等監査事例」</p> <p>〔報告者〕 双日インフィニティ(株) 常勤監査役 篠崎 光宏 藤久(株) 常勤監査役 尾関 哲夫</p> <p>〔司 会 兼 報告者〕 (株)アミファ 監査等委員会委員長 蒲生 邦道</p> |

□ シンポジウム分科会について

● 第1分科会「働き方改革と監査役役割（仮題）」

近年、企業が抱える労務問題は年々深刻化し、内部告発等を通じてメディア等で報じられるなど、企業のレピテーションに大きな影響を与える事例も増えてきています。

一方、日本政府が進める「働き方改革」への対応として、各社では労働環境の整備等が喫緊の課題として取り組みが進むなど、監査役等としてどのような点に留意すべきか、労務の課題とリスクの現状について考察するとともに、労務問題に対する先進的な取り組みを交え、ディスカッションを行います。

● 第2分科会「会計監査改革は企業経営にどのような影響を与えるか ～KAMの導入を中心に～」

会計不正事件等を契機に、改めて会計監査の信頼性について見直すため、金融庁は「会計監査の在り方に関する懇談会」を設置し、「会計監査の在り方に関する懇談会」提言を公表しました。そこで、当分科会では、提言により導入が検討されている監査人の「監査報告書の透明化（長文化）」（「監査上の主要な事項 Key Audit Matters : KAM」）に焦点を当て、導入に向けた実務上の課題と監査役等にとっての影響や留意点などを中心に専門家や実務家を招いてディスカッションを行います。

● 第3分科会「中堅・中小規模会社の監査役等監査事例」

いわゆる中堅・中小規模の会社においては、会社の機関設計や監査役等への補助体制、親会社との関係などにより取り巻く環境も各社各様かと言えます。特に、監査役スタッフや内部監査部門が設置されていない会社の監査役等にとっては、大規模会社のような組織的な監査を行うことは困難な場合も多く、一定の制約の中で監査を行わなければならないため「何を、どこまで、どのように監査を行ったらよいかわからない」という声も少なくありません。そこで、当分科会では、このたび改訂される『中小規模会社の「監査役監査基準」の手引書』や「中小規模会社の監査役監査チェックリスト（中部支部監査実務チェックリスト研究会）」の解説を交えながら、創意工夫により監査の実効性を向上させておられる監査役等の方々から、各社の実践事例についてご紹介いただくことにより、参加の皆様の監査活動にお役立ていただけるような情報提供を図ってまいります。

監査役全国会議プロジェクト委員会委員（順不同・敬称略）

| | | |
|-----|---------|-------------|
| 委員長 | 石 本 和 之 | (株)デサント |
| | 津 田 進 世 | (株)メディカルノート |
| | 星 野 茂 夫 | 東日本旅客鉄道(株) |
| | 蟹 江 睦 久 | カゴメ(株) |
| | 井 手 明 子 | 日本電信電話(株) |
| | 安 原 裕 文 | パナソニック(株) |
| | 永 田 雅 仁 | (公社)日本監査役協会 |

〔講師略歴〕 ※敬称略

倉富 純男（くらとみ・すみお）

福岡県出身。1978年青山学院大学法学部卒業後、西日本鉄道に入社。都市開発事業本部商業レジャー事業部長、取締役常務執行役員経営企画本部長などを経て、2013年代表取締役社長に就任。都市開発事業畑で、長年にわたりソラリアステージなど福岡市・天神地区の商業施設の開発、運営に携わる。ウォーキングで健康維持。

津田 純嗣（つだ・じゅんじ）

1976年東京工業大学工学部卒業後、同年㈱安川電機製作所〔現㈱安川電機〕に入社。アメリカの現地法人で13年勤務後、インバータ事業部長、ロボット事業部長を経て2010年取締役社長に就任。2013年には中国に海外初の産業用ロボット工場を建設するなど、グローバル化を進めてきた。2015年の創立100周年には、創業以来本社を構える北九州の事業所を大幅再編し、ロボット村を開設。2016年より同社の代表取締役会長。

安原 裕文（やすはら・ひろふみ）

1979年東京大学経済学部卒業。1989年米国コロンビア大学経営大学院修了。1979年松下電器産業㈱（現パナソニック㈱）入社。本社 経理部、アメリカ松下電池工業㈱（現パナソニックエナジーアメリカ㈱）、パナホーム㈱代表取締役などを経て、2015年パナソニック㈱常任監査役就任。現在に至る。

清水 要（しみず・かなめ）

1988年神戸大学経営学部卒業。同年トヨタ自動車株式会社入社。財務部（資金管理）、経営企画部（方針管理）、関連事業部（子会社管理）、経理部（決算・税務対応）などを経験し、2008年トヨタ モーター マニファクチャリング インディアナ㈱財務役、2012年経理部財務管理室長、2014年関連事業室主査（関係会社監査役歴任）、2015年6月グローバル監査室長。日本内部監査協会理事。現在に至る。

丸山 琢永（まるやま・たくえい）

1968年生まれ。1991年青山監査法人入所、1999年7月から2001年12月まで金融監督庁（現 金融庁）検査部（現 検査局）に出向。2006年あらた監査法人（現 PwCあらた有限責任監査法人）に加入、2007年代表社員就任、リスク・レギュラトリー・アドバイザー部 リーダー、リスク・アシュアランス（日本）リーダー等を歴任し2017年7月リスク・デジタル・アシュアランス担当の執行役に就任、現在に至る。

石井 裕介（いしい・ゆうすけ）

森・濱田松本法律事務所 弁護士、ニューヨーク州弁護士。一橋大学法科大学院非常勤講師。東京大学法学部、米国コーネル大学ロースクール卒業。法務省出向（2004年～2006年、民事局にて会社法現代化に関する改正作業を担当）。米国 Hughes Hubbard & Reed LLP ニューヨークオフィスで執務（2008年～2009年）。コーポレート・ガバナンス、株主総会対応、会社訴訟から M&A まで会社法務全般を取り扱う。近時の共著書として、『新しい事業報告・計算書類一経団連ひな型を参考に〔全訂版〕』（商事法務 2016年）、「平成26年会社法改正を踏まえた実務の検討コーポレート・ガバナンスに関する規律の見直し」（旬刊商事法務 2015年）「平成26年改正会社法 改正の経緯とポイント - 規則対応補訂版」（有斐閣 2015年）「コーポレートガバナンスコードの新しいスタンダード」（日本経済新聞社 2015年）ほか多数。

成尾 雅貴（なるお・まさたか）

1982年早稲田大学法学部卒業。同年熊本県職員となる。1988年4月から1年間㈱電通派遣。2008年から2年間の大阪事務所勤務後、九州新幹線全線開業に併せ誕生した熊本県PRキャラクターくまモンの担当課でもある、くまもとブランド推進課に審議員、課長として述べ5年間勤務し、くまモンと共に蒲島県政が目指す「県民の幸福量の最大化」の一翼を担う。2016年4月から現職。著書に、くまモンの誕生から三年間の出来事をまとめた「くまモンの秘密」幻冬舎新書がある。

久保 香一郎 (くぼ・こういちろう)

1956年生まれ。80年九州大学経済学部卒業。同農林中央金庫入庫。貸出部門、人事部門、農漁協系統推進部門などに勤務。2008年株式会社バロー入社。2009年常勤監査役。2015年株式会社バローホールディングス常勤監査役。2016年常勤監査等委員に就任、現在に至る。

西川 昌邦 (さいかわ・まさくに)

1965年生まれ。1987年早稲田大学教育学部卒業。日本デジタルイクイップメント株式会社(現 日本ヒューレット・パカード株式会社)人事部門、日本マイクロソフト株式会社人事部門等を経て、2016年10月アルヒ株式会社人事部長に就任。現在に至る。人事分野での専門は、組織開発および労務。日本労務学会員、産業・組織心理学会員。

野口 大 (のぐち・だい)

平成2年司法試験合格、平成3年京都大学法学部卒業、平成14年ニューヨーク州コーネル大学ロースクール卒業(人事労務管理理論を履修)。企業法務、特に労使紛争に熟知し、数多くの団体交渉や労働裁判を専ら会社側の立場で手がける。人事制度にも精通し、紛争予防ノウハウを駆使した人事コンサルタントとしても活躍する。著書は「労務管理における労働法上のグレーゾーンとその対応」(日本法令)等。

住田 清芽 (すみだ・さやか)

1984年朝日会計社(現 有限責任あずさ監査法人)入所。1988年公認会計士登録。1999年朝日監査法人社員、2006年パートナー。2010年より、日本公認会計士協会 品質管理基準及び監査基準担当常務理事。

弥永 真生 (やなが・まさお)

明治大学政治経済学部、東京大学法学部、各卒業。公認会計士試験合格後、東京大学法学部助手、筑波大学講師、助教授を経て現職。企業会計基準委員会委員(非常勤)、企業会計審議会委員。最近の著書:コンメンタル会社計算規則・商法施行規則、コンメンタル会社法施行規則・電子公告規則、会計監査人論、企業集団における内部統制(共著)

岡田 譲治 (おかだ・じょうじ)

1974年横浜国立大学経済学部卒業。同年三井物産株式会社入社。2008年同社執行役員経理部長、11年同社代表取締役常務執行役員 CFO、12年同社代表取締役専務執行役員 CFO、14年同社代表取締役副社長執行役員 CFO、15年同社常勤監査役に就任、現在に至る。15年11月より当協会副会長、16年11月より会計委員会委員長。

篠崎 光宏 (しのぎき・みつひろ)

1956年生まれ。79年大阪大学法学部卒業。同年日綿実業(現双日)入社。繊維部門の営業職を経て、98年監査部に異動。2010年より監査部副部長。14年双日の子会社である双日インフィニティ(株)の常勤監査役に就任、現在に至る。昨年度より日本監査役協会監査実務部会 B-2 部会幹事。

尾関 哲夫 (おぜき・てつお)

1949年生まれ。74年早稲田大学政経学部政治学科卒業。同年ソニーサービス株式会社入社。90年ソニーシステムサービス株式会社転籍。02年同社早期退職。同年大原簿記学校入学(税理士科)。08年税理士登録。06年株式会社アイビスの常勤監査役就任。10年同任期満了により退任。同年藤久株式会社の監査役就任。11年同常勤監査役就任、現在に至る。

蒲生 邦道 (がもう・くにみち)

1971年 東洋エンジニアリング(株)入社。同社代表取締役 CFO を経て、2004年同社常勤監査役。2009年～11年 (公社)日本監査役協会常任理事、監査法規委員会委員長。2011年東洋エンジニアリング(株)退社。2011年11月～同協会ネット相談員、新任監査役情報交換会講師。2014年1月(株)アミファ 常勤監査役。2015年6月(株)なとり社外監査役。2016年1月(株)アミファ監査等委員会委員長。

□ 参加申込要領

● 申込み方法

ご参加の申込みは、「参加申込書」に所要事項をご記入の上、
F A X (03 - 5219 - 6120)にてご返信ください（郵送可）。なお、お電話・Eメール等による申込みは受け付けておりませんので、お早目に「参加申込書」をご返信ください。

● 参加費 1名 53,500円

- ※1 1日目・2日目の会議参加費用、2日目の昼食代、資料代、消費税等を含みます。また、参加者交流会にはご参加いただけませんので、ご了承ください。
- ※2 お支払に関しましては、「第85回監査役全国会議受付連絡票および受講票」に記載しております指定の銀行口座に、9月22日（金）までにお振込みをお願いいたします。

● 参加受付

参加申込書用紙が到着後、追って「第85回監査役全国会議受付連絡票および受講票」をF A X等にてお送りいたします。なお、「第85回監査役全国会議受付連絡票および受講票」がお手元に届くまで2週間程度かかります。

● 申込みの取消し・変更等

会議の申込みを取消される場合は、必ずお電話でご連絡の後、その旨を「参加申込書」にお書き添えの上、F A X (03 - 5219 - 6120)にてご送信ください。なお、9月22日（金）午後5時までに申込み取消しのF A Xが当協会に到着した場合は、参加費は返金いたします。9月22日（金）午後5時以降に申込み取消しのF A Xが到着した場合及び当日ご欠席の場合は、参加費は返金いたしませんので予めご了承ください。

※ お電話のみの「受講取消」は承っておりません。

〔監査役全国会議に関するお問い合わせは下記へお願いいたします〕

公益社団法人 日本監査役協会 本部事務局

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-9-1 丸の内中央ビル13階

電話 03-5219-6125 ホームページアドレス <http://www.kansa.or.jp>